

(2) 提出議案について

議案7件 報告2件 認定7件 合計16件

提出案件 計16件

【内訳】

- 功労者の表彰 1件
- 規約の変更 1件
- 条例の改正 1件
- 財産の取得 1件
- 市道の路線認定 1件
- 令和7年度補正予算（一般、介護） 2件
- 財政健全化法に基づく報告 2件
- 令和6年度一般会計ほか、決算認定 7件

No.	議案番号	件名	担当課
1	議案第52号	深川市功労者の表彰について	秘書課
	概要	市勢の発展と市民生活の向上に特に功労のあった8名・1法人を、市政功労者として表彰するため議会の同意を得るものです。（公益功労者8名・1法人）	
2	議案第53号	北海道市町村職員退職手当組合理約の一部を変更する規約について	秘書課
	概要	市が加盟している北海道市町村職員退職手当組合から、「江差町・上ノ国町学校給食組合」が解散により脱退することから同組合理約の一部を変更するもので、当該規約の変更は地方自治法第286条第1項及び第290条の規定により、一部事務組合を構成する関係地方公共団体が協議によりこれを定め、関係地方公共団体の議会の議決を経なければならないとされていることから、議会の議決を得るものです。	
3	議案第54号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	秘書課
	概要	北空知1市4町の各教育委員会の附属機関である「北空知地域いじめ問題対策専門家会議」及び「北空知地域いじめ問題調査会議」の両会議における業務内容は、高い専門性が求められることから職務内容に応じた適正な額とするため別表を改めるものです。	
4	議案第55号	財産の取得について（職員用端末）	総務課
	概要	職員が使用している端末の一部が老朽化したことから、北海道市町村備荒資金組合の譲渡事業を活用し端末をノートパソコンに更新するものであり、「深川市財産条例」第2条の規定に基づく議会の議決に付すべき財産の取得に該当することから、議会の議決を得るものです。 【更新予定状況】 155台 2,968万4千50円（別途82万9千428円の利子）	

No.	議案番号	件名	担当課
5	議案第56号	市道の路線認定について	都市建設課
	概要	私道1路線について、生活環境の向上を図り安全で安心な道路とするため、市道に認定することについて、「道路法」第8条第2項の規定に基づき、議会の議決を得るものです。	
6	議案第57号	令和7年度深川市一般会計補正予算（第2号）	税務財政課
	概要	スマート農業・農業支援事業緊急対策事業、畑地化促進事業、麦・大豆生産技術向上事業、公共交通確保対策（路線バス等）、定額減税不足額給付金事業、保育所等業務効率化推進事業、道路橋梁管理事務、除排雪（除雪シマース実証実験）、賦課事務、教材・教具等、他各種事業の補正予算 歳出予算を1億3,167万5千円増額し、予算総額は199億4,683万2千円となります。	
7	議案第58号	令和7年度深川市介護保険特別会計補正予算（第2号）	高齢者支援課
	概要	居宅介護等福祉用具購入費、高額医療合算介護サービス費の利用増加に伴う補正予算 歳入歳出予算を186万4千円増額し、予算総額は24億9,124万6千円となります。	
8	報告第5号	健全化判断比率の報告について	税務財政課
	報告第6号	資金不足比率の報告について	
概要	健全化判断比率の中の実質赤字比率と連結実質赤字比率は、前年度に引き続き生じておらず、実質公債費比率は、前年度より0.3ポイント増加し15.8%、将来負担比率は3.8ポイント改善し118.3%。病院事業会計及び水道事業会計等において資金不足比率は生じなかった。		

No.	議案番号	件名	担当課
9	認定第1号	令和6年度深川市一般会計歳入歳出決算認定について	税務財政課
	認定第2号	令和6年度深川市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	高齢者支援課
	認定第3号	令和6年度深川市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	市民生活課
	認定第4号	令和6年度深川市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	市民生活課
	認定第5号	令和6年度深川市水道事業会計決算認定について	上下水道課
	認定第6号	令和6年度深川市下水道事業会計決算認定について	上下水道課
	認定第7号	令和6年度深川市病院事業会計決算認定について	病院管理課
概要	令和6年度一般会計、3特別会計、3企業会計の決算認定		

令和7年度深川市一般会計補正予算（第2号）の概要

2号 補正額

1億3,167万5千円

補正後予算の総額

199億4,683万2千円

○公共交通確保対策（路線バス等）

予算額

229万1千円

JR留萌本線の代替交通である沼田線の運行に際し、車両管理費等に係る経費について、沿線自治体で運行事業者である道北バス(株)に補助金を支出するものです。

○保育所等業務効率化推進事業

予算額

89万9千円

保育士等の業務負担軽減を図るため、市内保育所等に対して、保育の周辺業務や補助業務に係るICT等を活用した業務システムの導入にかかる経費を支援するものです。

○畑地化促進事業

予算額

3,356万8千円

令和7年度に畑地化に取り組む農業者に対して、畑地化に伴い地区除外決済金等を土地改良区に支払う必要が生じた場合に当該決済金等を支援します。

○スマート農業・農業支援サービス事業導入総合サポート緊急対策事業

予算額

3,941万8千円

本事業は、スマート農業技術を用いた農作業受託等に取り組む市内生産者に対し、必要な機械の導入等にかかる経費を支援する事業であり、北海道から補助金の交付決定を受けたため補助金を追加します。

○麦・大豆生産技術向上事業

予算額

2,651万6千円

麦・大豆生産技術向上事業は、市内生産者が取組主体となり、新たな営農技術等の導入及び生産拡大に向けた機械・施設の導入等、麦・大豆の需要に応じた生産拡大と収益性・生産性の向上を実現する取組を支援します。

○除排雪

予算額

200万円

除排雪作業員への迅速な指示が可能となるタブレット端末や作業状況の自動音声案内が可能となる管理システムを導入し、効率的な除排雪体制の構築に向けた実証実験を行います。

○その他事業

定額減税不足額給付金事業、賦課事務、補装具費、生活保護適正実施推進事業、道路橋梁管理事務、教材・教具 等